

# お客様より弊社製品採用後のご感想

雑誌・近代建築（近代建築社）より抜粋

## シーラカンス アンド アソシエイツ 兼瀬 梓 様

《流山市立おおたかの森 小・中学校 外構階段にてご採用いただきました》

流山市立おおたかの森 小・中学校はRC打ち放しを基本とし、スラブ小口の連續性を大事にした計画ですが、外部階段をRC構造とすると工期がかかることと、その間の動線を封鎖することの影響が大きいことから、**工期短縮の為**、今回は鉄骨構造とし、階段ブロックを乗せる**乾式階段二点支持工法**の計画としました。コンクリート建築の中に表情の異なる階段を挿入し、外構と建築本体を軽やかにつなぐことを目指しました。外部階段は外構舗装のインターロッキングや、屋外渡り廊下のデッキと取り合うため、階段ブロックの仕上げを丁寧に決めていくことが必要でした。現場では、碎石の種類、セメントの色、色粉の調整、ショットブラストの具合などについて比較できるよう、1m程度の大きなサンプルをいくつも製作していただき事で、他の素材と取り合わせの確認をスムーズに行うことができました。また、手摺の支柱部分は階段ブロックの切欠き加工とすることで、シンプルな納まりとすることが可能になりました。小・中学校という建物にふさわしい丈夫で軽やかな階段となりました。**規格の型がありながら、ある程度の加工にも対応可能な製品なので、採用しやすい印象を持ちました。**ノンスリップの溝、溝内の塗装、上裏の色のコントロールなど、まだまだ可能性のある製品の今後に期待します。

## ジェイアール東日本建築設計事務所 上野 清隆 様

《新宿交通結節点整備事業・JR 新宿ミライナタワー（バスタ新宿）外構階段にてご採用いただきました》

バスタ新宿（新宿高速バスターミナル）は、線路上空の人工地盤に建つ鉄骨造の建築物であり、1階鉄道駅ホーム・2階鉄道駅コンコース・3階タクシー乗降場・4階高速バスターミナルが縦に積層された施設です。2階エリアはエキナカ・エキソト店舗と鉄道駅コンコースを環境デザインにより一体化を図った空間を演出しています。今回、鉄道駅コンコースとホームを結ぶ階段は、①建物全体が鉄骨造であり上部に積層された重荷重用途の施設があるため構造的な制約が多く軸体への負担を低減させる ②環境デザインによる意匠性及び駅階段の基本性能である高い耐久性・防滑性を有する石材を使用 ③現場での作業効率がよく工期短縮につながる工法 等を考慮し、階段ブロック**乾式階段二点支持工法**を計画しました。工場製作製品のため**製品の安定性**があり何の躊躇もなく採用させていただきました。階段仕上げ部分は、階段空間の「地」となる部分ですが、環境デザイン空間として美しく繕（まと）めることができました。

## 西武建設リノベーション事業部 工事部 次長 合間 孝典 様

《グランエミオ所沢（所沢駅東口駅ビル計画）ホーム・コンコース階段にてご採用いただきました》

グランエミオ所沢におけるI期工事では、所沢駅東口を中心とした商業施設を整備した。II期工事では線路上空に設けられた人工地盤に鉄骨造の建築物が建てられ、1階は鉄道駅ホーム、2階には鉄道駅コンコースおよび商業店舗、3階は商業店舗が積層される。2階エリアの商環境デザインは、にぎわい・コミュニケーションが生まれる場の設置というコンセプトのもと、グランエミオ（店舗）と鉄道コンコースを開放感のある吹き抜けとし、店舗の天井高さを確保したデザインとしている。鉄道駅ホームと2階鉄道駅コンコースを結ぶ階段は、新設建物の構造設計において荷重を軽減する設計の必要があり、施工性・工期短縮・コストを考慮すると、階段ブロック**乾式階段二点支持工法**が最適であると判断した。既存ホーム上の作業は夜間作業（終電～初電）に限られ、約3時間程度の短い作業時間で施工しなければならない。施工者側の立場ではこの作業条件に同工法が最善であると考え、施主・設計者の承認のもと即時決定となった。また同製品は工場製品の為、石の種類、ノンスリップの溝の形状や色合い、磨き方についても様々なパターンの組み合わせで提供できる製品であるといえる。今後も製品長さ（スパン）を大きくした場合の強度確保及び止水機能、施工性、デザイン性、コストを考慮した更なる製品開発を期待している。

## 株式会社金子設計 代表取締役 稲毛 恒男 様

《横浜市立義務教育学校 緑園学園 階段ブロックにてご採用いただきました》

緑園学園では、敷地内に街の軸線を引き込み、「通り」を形成しています。既存校舎とグラウンドを結ぶ東西軸の通りには、約5メートルの敷地高低差があり、増築校舎棟を貫通して大階段を設けています。校舎はPC梁を採用しているため、階段の壁は後打ちとなり、階段下部はポンプ室として利用するため、防水の納まりを考慮し、工期短縮も図れる階段ブロックを採用しました。校舎全体の外壁はグレー系の色彩計画としていますが、階段部は児童のメイン動線となるため、壁面の木質調ルーバーと合わせ、やわらかい印象のベージュ系のブロックを採用しました。また、増築アリーナ棟については、本体を整備した後に回廊と階段に施工することから階段ブロックを採用しました。**綺麗な仕上がりに加えてノンスリップの種類など状況に応じた対応が可能なため**、製品の今後に期待します。

以下の点はお客様の弊社製品をご採用いただいた際にご満足いただけた共通事項です。

- 構造上の重量制限があるので重量が軽く丈夫な二点支持階段ブロックをご採用いただいた
- 施工が早いので夜間工事・施工中の動線確保などに対応できる
- 国内工場製作製品の為、品質が安定している

これからも安全と品質にこだわりながら、お客様のご要望に少しでも近づけるよう、社員一同総力を挙げて精進してゆく次第です。